

吉田小だより

富岡市立吉田小学校 校長 藤井 清一 N0.4 H30.5.30 発行

〒370-2464 富岡市南蛇井 275 TEL 67-2227

夢や希望をもち、学びいそしみ、
心をみがき、いつも明るい元気な吉田っ子
なかよく かしこく 元気よく

学校HP_URL <http://yoshida-es.nc.tomioka.ed.jp/>

■ ハイタッチ！あいさつ運動

計画委員会の話し合いで、「群馬県いじめ防止強化月間」の5月に、「あいさつで全校児童を元気にしよう」と目標を立てました。いじめ防止ののぼり旗をもって、児童玄関で、ハイタッチ！をして「おはようございます」のあいさつをしました。

登校してくる児童は、ハイタッチと元気なあいさつに思わず「ニコッ」いい笑顔になって一日がはじまりました。子どもたちの努力で、朝から気持ちいい学校にしてくれました。



■ きれいに整頓されたカバン

実は、初日、5人だけだったときは、バラバラに置いてありました。それを黙って小野先生がきれいに並べてくれたのです。

次の日から、カバンはきれいに並んでいました。「並べなさい」と注意したわけではありません。

そして、この日、大勢の参加児童が玄関であいさつ運動をしました。カバンはご覧のとおりです。吉田小の子は、気がつく力がありますね。



■ 自問集会 一人で 黙って 心をこめて 最後まで

自問清掃担当の青山先生が、自問集会で「自問清掃」の目的や方法について話しました。合い言葉は、「一人で 黙って 心をこめて 最後まで」です。また、5つの心を磨きます。「我慢の心」「感謝の心」「思いやりの心」「気付きの心」「正直な心」です。ごく基本的な掃除の仕方を教えますが、掃除中は基本的に指導や注意はしません。この写真の姿をみたら、企業の人事担当や高校の入試担当は、思わず採用、合格させたくありませんか？吉田小ブランドの子どもたちです。

「たった15分間、集中して、自分に問いかける」これを毎日やった子は、どんな大変な仕事や課題も乗り越えて行けるのではないかと思います。心から応援したくなりますね。



■ 市民体育大会オープニング大会

6年生を中心に、オープニング大会に出場しました。長縄跳びでは、5分間で350回以上飛ぶことができました。諦めないことの大切さを学びました。



■ 人権朝礼 (いじめ防止講話)



H30 いじめ防止ポスター
伊勢崎南小 6年生作

「思いやり」のある人の行動について話をしました。

講話の中では、「わたしのいもうと」の読み聞かせをし、歌手「わかば」の「あかり」という曲を聴かせました。

【いじめは絶対にしない】という気持ちが強くなったと感想に書いてありました。

いじめを見逃さない。傷ついている人には、思いやりの心で「ぼくが傘になる」といって思ってくれば幸いです。

■ JRC集会

計画委員さんが、1年生に、JRC活動の説明と会員章バッジの贈呈をしました。

吉田小JRCは、「あいさつ運動」「募金」「書き損じはがき」などの活動をしています。

「気づき」「考え」「実行」の合い言葉は、JRCの合い言葉です。日頃から実践しましょうと呼びかけました。



■ SSV 花壇整備 朝顔の柵

写真は、正門を入ってすぐ左の花壇です。周りの除草をしてから、花壇に花を植えました。花は、ガーデンファーム横尾さんからいただきました。



1年生が朝顔のタネを蒔いて、すでに双葉がでています。ネットに這わせるために、柵を作ってもらいました。2年生からプレゼントされた朝顔のタネです。



■ 道徳の教科書

今年から、「特別の教科 道徳」という名称で、道徳は、国語や算数と同じ教科として扱います。ですから、国から教科書が支給されました。道徳ノートも支給です。通知表には、文章記述で評価もつけます。



道徳は、すぐに成果をだそうとせず、考え、議論し、子どもの生き方に警鐘を鳴らすようにします。人生のタネを蒔きます。

■ 今度は自分たちの判断で



このたよりの前半でカバンをきれいに並べておく子どもたちの記事を書きました。その行為は、教師の指導が入っています。今度の記事は、指導したわけではなく、子どもたちの判断で行動できました。それは、体育の授業、上着を脱いだ子どもたち。教室に並んだ上着たちです。

■ 気づき 考え 実行



JRC集会のあと、普段の生活でも「気づき 考え 実行」ができるといいね。という話をしました。すでに、実践できている児童がいました。とても、清々しい気持ちにしてくれたので、紹介します。4年の瑠生くんは、登校後、西校庭のステージ周辺のゴミ拾いをしています。